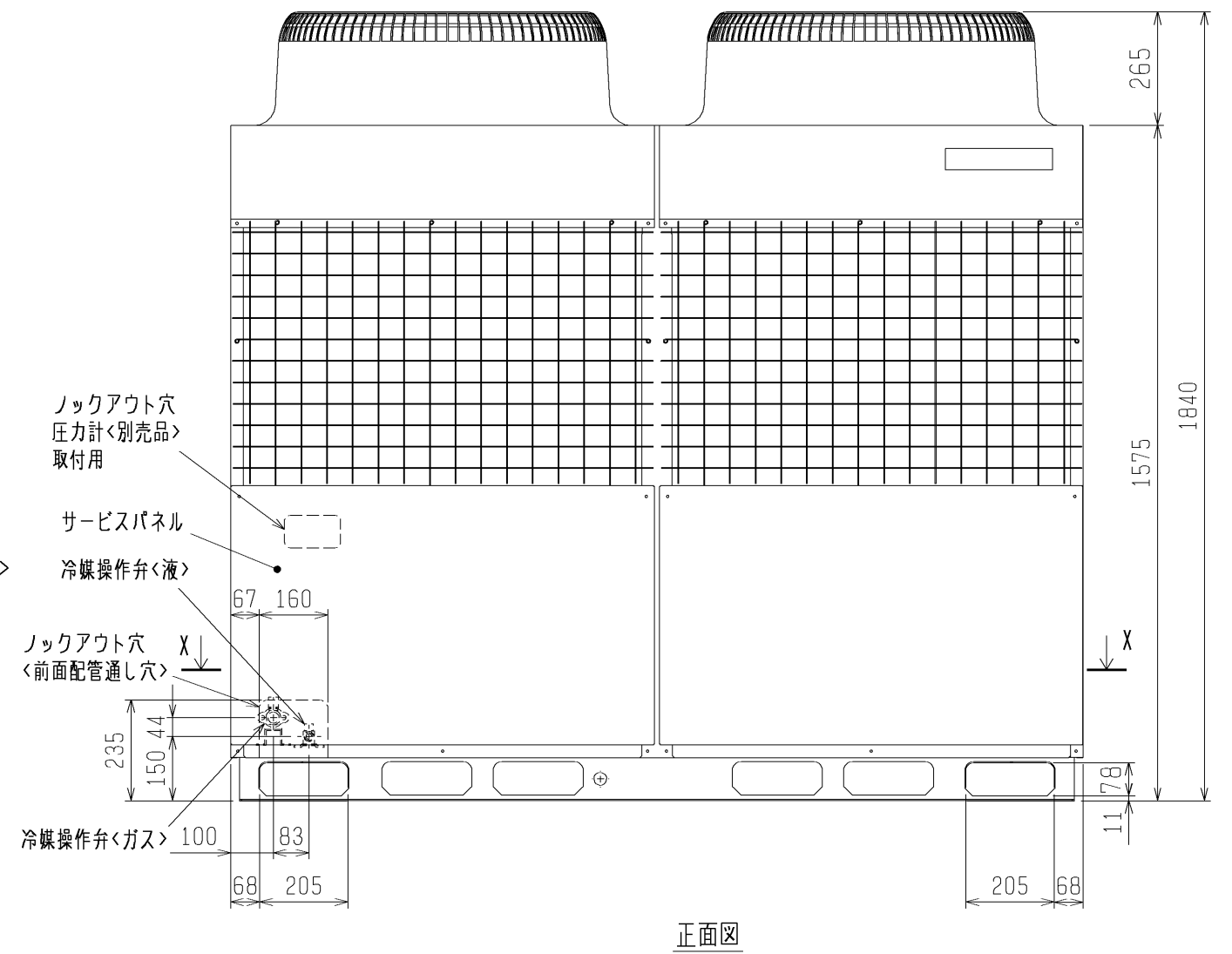
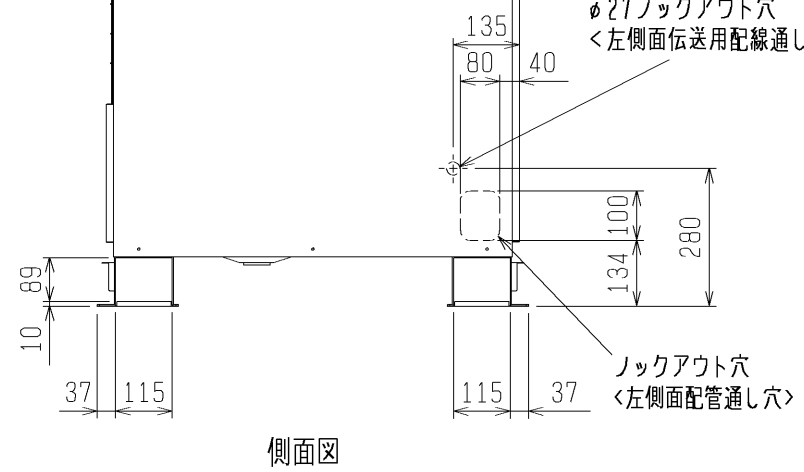


- <付属品>
- 冷媒〈ガス〉接続管・・・1個  
(ユニットに取付済)
  - 接続管用パッキン・・・1個  
(ボールバルブ付近に取付)
  - 電線管取付板  
φ53, φ46・・・各1個
  - タッピンネジ 4X12・・・2本

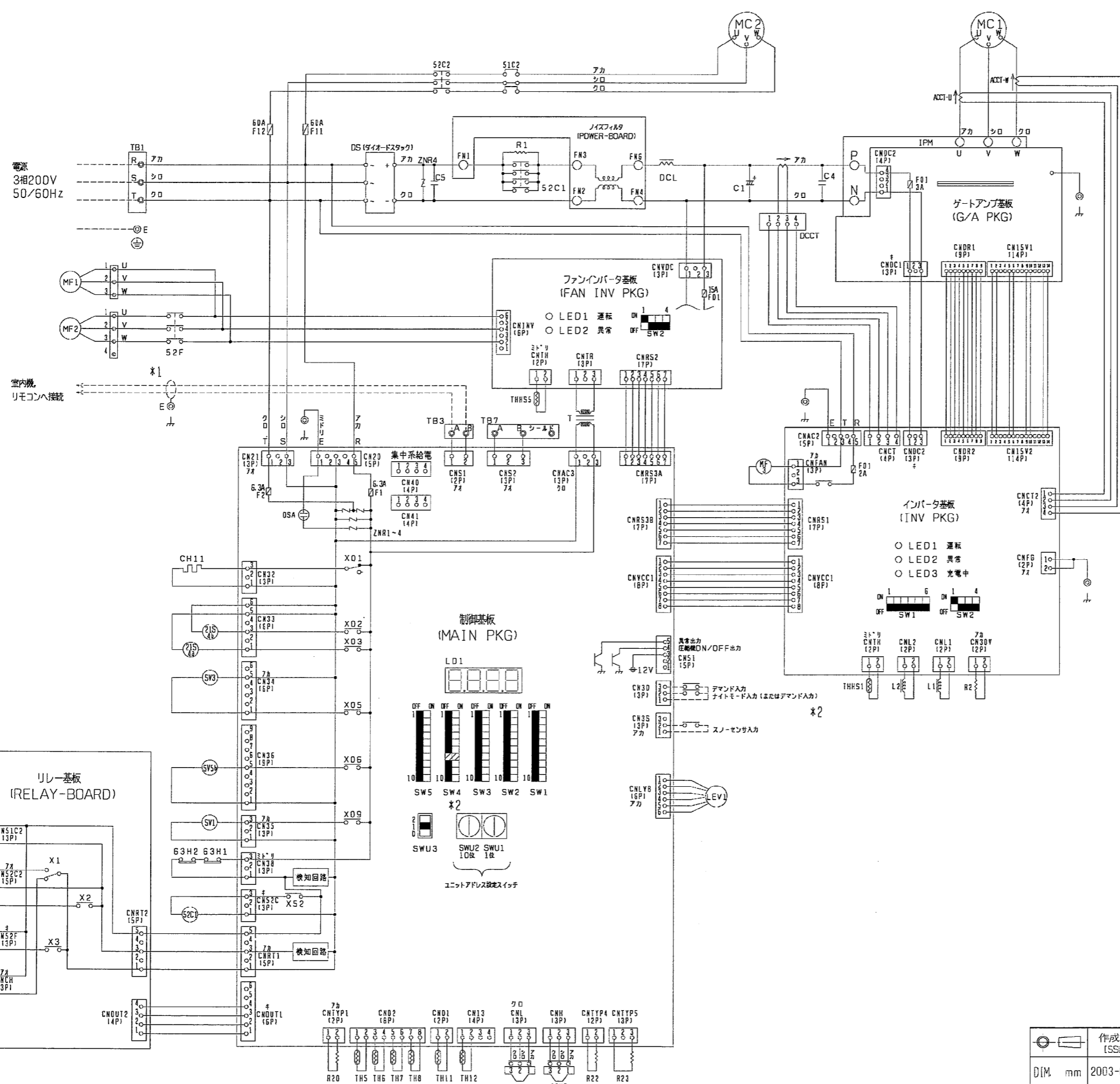
注1. 電源配線を前面もしくは側面から実施する場合は、ユニット下部にある開口より引き込みください。

注2. ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の注意事項は、(2/2)を参照してください。



	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE		
	DIM. mm	2003-08-26	2004-03-11	PUHV-P560M-E(-BS、-BSG) 三菱エアコン 室外ユニット 外形図	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. W655270	REV. E	PAGE 1/2





記号	名称
TB1	電源用端子台
TB3	伝送線用端子台 (室内系用)
TB7	伝送線用端子台 (集中管理用)
E	アース端子
ACCT	電流センサ (交流電流)
DCCT	電流センサ (直流電流)
R1	突入電流防止抵抗
R2	ブリーダ抵抗
R20, 22, 23	抵抗
C1	主コンデンサ (平滑)
C4, C5	コンデンサ
ZNR4	バリスタ
DCL	直流リアクトル
52C1	電磁接触器 (インバータ主回路)
52C2	電磁接触器 (No. 2 圧縮機)
51C2	過電流継電器 (No. 2 圧縮機)
MC1	No. 1 圧縮機 (インバータ駆動)
MC2	No. 2 圧縮機 (商用電源駆動)
MF1, 2	送風機用電動機 (熱交換器)
MF3	送風機用電動機 (放熱板)
52F	電磁接触器 (送風機)
CH11, 12	クランクケースヒータ (圧縮機)
21S4a, b	回方弁
SV1, SV3	電磁弁 (吐入-吸入バイパス)
SV5b	電磁弁 (熱交換器容量制御)
TH11	サーミスタ (No. 1 圧縮機吐出配管温度検知)
TH12	サーミスタ (No. 2 圧縮機吐出配管温度検知)
TH5	サーミスタ (配管温度検知)
TH6	サーミスタ (外気温度検知)
TH7	サーミスタ (SCコイル液出口温度検知)
TH8	サーミスタ (SCコイルバイパス出口温度検知)
THHS1	サーミスタ (圧縮機インバータ用放熱板温度)
THHS5	サーミスタ (ファンインバータ用放熱板温度)
63H1, 2	高圧圧力開閉器
63HS	高圧圧力センサ
63LS	低圧圧力センサ
LEV1	電子膨張弁 (SCコイル)
L1	チョークコイル (集中系給電用)
L2	チョークコイル (室内系給電用)
T	トランス

\*1 破線は現地配線を示します。  
 \*2 ナイトモードは室外ユニットのDIPSW4-7がOFFの時に有効となります。DIPSW4-7がONの場合はナイトモード入力およびデマンド入力により4段階のデマンド制御が可能です。

デマンド入力 (CN3D01-3P)	ナイトモード入力 (CN3D01-2P)	
	OFF	ON
OFF	100%デマンド	75%デマンド
ON	0%デマンド	50%デマンド

冷電技術ノート	作成 検認	改定					
改定	D						

## 耐塩害・耐重塩害仕様書

### 1. 適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの室外ユニットを据付ける場合に適用されます。

- 1) 適用機種 : PUHY-P\*\*\* (S) (K) M-E形 -BS, -BSGタイプ  
 : PURY-P\*\*\* M-E形 -BS, -BSGタイプ  
 : PUHV-P\*\*\* M-E形 -BS, -BSGタイプ  
 : PUHY-P\*\*\* MKH-E形 -BS, -BSGタイプ  
 : PUD-P\*\*\* M-E形 -BS, -BSGタイプ

注：異電圧機種も含む

### 2) 適用環境

**耐塩害**：潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所

- 具体的には
- ① 室外ユニットが雨で洗われる場所。
  - ② 潮風の当たらないところ。
  - ③ 室外ユニットの設置場所から海までの距離が300mを越え1km以内。
  - ④ 室外ユニットが建物の影になる場所。

**耐重塩害**：潮風の影響を受ける場所

- 具体的には
- ① 室外ユニットに雨があまりかからない場所。
  - ② 潮風が直接当たるところ。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。
  - ③ 室外ユニットの設置場所から海までの距離が300m以内。
  - ④ 室外ユニットが建物の表（海岸面）になる場所。
  - ⑤ 室外ユニット設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

海岸からの設置距離目安（設置環境により条件が変わります。）

#### ① 直接潮風の当たるところ

	設置距離目安			備考
		300m 500m 1km		
① 内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
② 外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	
③ 沖縄、離島	耐重塩害			

#### ② 直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安			備考
		300m 500m 1km		
① 内海に面する地域	耐塩害	耐重塩害	耐重塩害	瀬戸内海
② 外洋に面する地域	耐重塩害	耐重塩害	耐重塩害	
③ 沖縄、離島	耐重塩害		耐重塩害	

	WYNB0-3372	
--	------------	--

## 2. 留意事項

耐塩害・耐重塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

1. 耐塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされる場所、耐重塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
2. 室外ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付しないで下さい。
3. 室外ユニットベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
4. 特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行って下さい。
5. 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をして下さい。
6. 機器の状態を定期的に点検して下さい。(必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施して下さい)

## 3. 仕様一覧

部品		仕様	標準仕様	耐塩害仕様 (BS)	耐重塩害仕様 (BSG)
ベース組立	ベース	素材	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	—	ポリエステル樹脂	
		膜厚	—	70μ以上	
	ベースアシ	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	70μ以上 (外側面のみ)	70μ以上	
外装パネル	素材	プレコート鋼板			
	表面処理	ポリエステル樹脂			
	膜厚	表: 15μ以上, 裏5μ以上	表: 45μ以上, 裏35μ以上	表: 85μ以上, 裏75μ以上	
シキリイタ	素材	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
	表面処理	—	ポリエステル樹脂		
	膜厚	—	70μ以上		
フィンガード	素材	軟鋼線			
	表面処理	耐候性ポリエチレン樹脂			
	膜厚	300μ以上			
ファンガード	素材	耐候性ポリプロピレン樹脂			
	表面処理	—			
	膜厚	—			
プロペラファン	素材	アクリルニトリル・スチレン樹脂			
	表面処理	—			
	膜厚	—			
送風機台	素材	機械構造用炭素鋼鋼管			
	表面処理	エポキシ樹脂	亜鉛メッキ+エポキシ樹脂		
	膜厚	20μ以上	30μ以上		
ハシラ	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板			
	表面処理	ポリエステル樹脂			
	膜厚	30μ以上	70μ以上		
熱交換器 (フィン部)	素材	アルミニウム			
	表面処理	—	セロース系・ウレタン系樹脂	セロース系・ウレタン系樹脂+75/70系樹脂	
	膜厚	—	3μ以上	6μ以上	
制御箱	外装パネル	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板	
		表面処理	—		
		膜厚	—		
	プリント基板	素材	エポキシ樹脂		
		表面処理	ポリアウレタン系樹脂		
		膜厚	10μ以上 (配線間隔が狭い部分のみ)		
圧縮機	素材	圧延鋼材			
	表面処理	フェノール変性フタル酸樹脂			
	膜厚	15μ以上			
パネル固定ネジ	素材	ネジ用鋼材			
	表面処理	亜鉛-ニッケル合金メッキ+ダクロタイズド処理			
	膜厚	5μ以上			

## 4. 適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準 (JRA9002)」: JRA (社団法人日本冷凍空調工業会) 制定

WYNB0-3372
------------

(2/2)